

# ITSUKI Quintet Recital 2026

クインテット樹 -Itsuki-  
リサイタル 2026  
京都公演

公益財団法人  
A 青山音楽財団助成公演

古都の残響で聴く、  
北欧の音の輪郭。

O.モルテンセン:木管五重奏曲

OTTO MORTENSEN: Quintette

J.フランセ:木管五重奏曲 第1番

JEAN FRANÇAIX: Quintette no.1

K.アホ:木管五重奏曲 第1番

KALEVI AHO: Wind Quintet (2006)

C.ニールセン:木管五重奏曲 作品43

CARL NIELSEN: Quintet Op.43



2026. **7.23** Thu. 19:00開演 (18:30開場)

全席自由 | 一般: ¥4,000 / U25: ¥2,000

バロックザール  
*Barocksaal*

(阪急電鉄嵐山線 上桂駅下車 西へ 300メートル)

京都 青山音楽記念館

※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※お客様用の駐車場はございません。  
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

チケット取扱い | teket、チケットぴあ(Pコード: 319628)、  
青山音楽記念館 075-393-0011 受付9:30~18:00(月・火 休館)、国際楽器社

teket



お問合せ | itsukiquintet@gmail.com

主催 | クインテット樹

後援 | デンマーク王国大使館、公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団、公益財団法人札幌交響楽団、公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団、  
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団、一般社団法人日本クラリネット協会、一般社団法人日本フルート協会、日本オーボエ協会、日本ファゴット協会、日本ホルン協会

## クインテット樹

Quintet Itsuki

(木管五重奏)

2021年、同世代の精鋭5人によって結成された木管五重奏団。

2024年9月、10年ぶりに開催された第73回ARDミュンヘン国際音楽コンクール・木管五重奏部門にて特別賞を受賞。

現地音楽誌『Klassik-Heute』では「柔らかく丸みを帯びた絶妙なバランスの音色」「自然なフレーズの緊張感とアゴーギクの繊細さ」

「感情の揺らぎや熱狂を的確にとらえた表現力」など、緻密な音楽設計と豊かなニュアンスに満ちた表現が高く評価された。

### 清水 伶 (フルート)

Ryo Shimizu, Flute

新日本フィルハーモニー交響楽団首席フルート奏者。第91回日本音楽コンクールなどで優勝。また、第34回青山音楽賞新人賞を受賞。15歳で東京交響楽団とイペールの協奏曲を協演以降、群馬響、日本フィル、東京フィル、ルーマニア国立管などとソリストとして協演。2025年には高崎芸術劇場T-shotシリーズ(オクタヴィアレコード)より初のCD "清水伶 IN CONCERT"をリリース。オーケストラの分野では小澤征爾音楽塾への3度の参加のほか、高校在学中からプロオーケストラへの客演を開始。現在は新日本フィルでの演奏活動に加え、2022年よりサイトウ・キネン・オーケストラに参加している。20歳で渡欧し、ジュネーヴ高等音楽院を卒業。これまでに堀井恵、神田寛明、工藤重典、ジャック・ズーンの各氏に師事。

### 浅原 由香 (オーボエ)

Yuka Asahara, Oboe

10歳よりオーボエを始める。東京藝術大学器楽科・大学院音楽研究科修士課程修了。学内にて大学院アカンサス音楽賞を受賞。これまでにオーボエを真田伊都子、池田昭子、和久井仁、小畑善昭、青山聖樹の各氏に、室内楽を岡崎耕治、日高剛、佐藤由起の各氏に師事。第12回国際オーボエコンクール・東京 第2位(最高位)。受賞記念として東京・春・音楽祭2019にてデビュー・リサイタルを行う。ソリストとして東京フィルハーモニー交響楽団、琉球交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、千葉交響楽団、札幌交響楽団と共演。東京フィルハーモニー交響楽団契約首席奏者、千葉交響楽団団員を務め、2022年より札幌交響楽団副首席奏者。活動の場はオーケストラに留まらず、ソロや室内楽の分野でも積極的な演奏活動を行っている。

### 亀居 優斗 (クラリネット)

Yuto Kamei, Clarinet

東京藝術大学卒業後、東京佼成ウインドオーケストラを経て、神奈川フィルハーモニー管弦楽団に入団。第90回日本音楽コンクール第1位、第19回東京音楽コンクール第2位(最高位)、併せて聴衆賞。ソリストとして読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団など各オーケストラと共演を重ねる。これまでに浅井崇子、井上京、伊藤圭、亀井良信、Patrick Messina、Alexandre Chabod、Carlos Ferreiraの各氏に師事。Romain Guyotのマスタークラスを受講。2017年度青山音楽財団奨学生、瀬木芸術財団短期海外研修奨学生。2023、24年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。The Narmen Clarinet Ensembleメンバー。神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席クラリネット奏者。

### 長田 和樹 (ファゴット)

Kazuki Nagata, Bassoon

広島県広島市出身。東京藝術大学に特待生として入学。3年次試験にて「宮田亮平奨学金」を受賞。卒業試験にて首席の成績を残し、アカンサス音楽賞を受賞し、新卒業生紹介演奏会に推薦される。令和2年度音楽大学卒業生演奏会(皇居東苑内桃華楽堂)に出演。併せて台東区長賞を受賞。宗次徳次特待奨学生、青山財団音楽奨学生、中村音楽奨学生、医療法人葵鐘会音楽奨学生、宗次徳次海外留学奨学生。これまでにファゴットを徳久英樹、岡崎耕治、河村幹子、廣幡敦子の各氏に師事。2021年から Prof. Dag Jensen 氏(ミュンヘン音楽・演劇大学)の下、大学院へ進学。2022年10月からバンベルク交響楽団アカデミーに在籍し、2024年9月から契約団員となる。2025年3月より、ケルン・ギュルツェニヒ管弦楽団契約首席奏者。また、バンベルク交響楽団やコンツェルトハウス・ベルリン、読売日本交響楽団など、国内外の様々なオーケストラで客演首席を務める。

### 信末 碩才 (ホルン)

Sekitoshi Nobusue, Horn

栃木県小山市出身。12歳よりホルンを始める。春日部共栄高等学校を経て、東京藝術大学を卒業。ホルンを飯笹浩二、日高剛の各氏に師事。2017年第86回日本音楽コンクールホルン部門入選。2018年第35回日本管打楽器コンクールホルン部門第3位。2024年第73回ARDミュンヘン国際音楽コンクール木管五重奏部門にクインテット樹で出場し、特別賞を受賞。ソリストとして愛知室内オーケストラ、日本フィルハーモニー交響楽団と共演。現在、日本フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者。クインテット樹、A' Bläser Quintet、Horsh、ALEXANDER HORN ENSEMBLE JAPAN、ぱんだウインドオーケストラの各メンバー。ドルチェ・ミュージック・アカデミー東京講師。

